

平成27年1月13日

日本木材総合情報センター創立40周年記念セミナーの開催について
～ 今後求められる木材情報について考える ～

一般財団法人 日本木材総合情報センター
理事長 松本 有幸

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当センターは木材価格の安定を目的として昭和49年10月に（財）日本木材備蓄機構として設立され、その後木材備蓄事業の終了に伴い、平成3年4月に（財）日本木材総合情報センターと名称変更し、さらに平成25年4月からは一般財団法人となり、お蔭様でこの度創立40周年を迎えることができました。

これまでの40年間、わが国の木材産業を巡る状況は、産地国の丸太輸出規制の強化や製品輸入の輸入増加に伴う木材産業の再編整備（過剰設備の廃棄と生産の合理化）、国産材への原料転換を進める国産材産業振興資金制度の発足（79年）、85年プラザ合意による円高下での製品関税引き下げや非関税障壁の撤廃などの市場開放政策の展開による製品輸入時代への突入、92年の外材産地価格の高騰（ウッドショック）、95年の阪神淡路大震災を契機とした構造用集成材など住宅部材のエンジニアウッド化、とくに近年では人工林資源の成熟化を背景とした国産材製材工場の規模拡大、合板メーカーの国産材原料への転換、木質バイオマス発電施設の相次ぐ建設計画など大きく変貌しています。

このような状況の中で当センターは、前身の日本木材備蓄機構として材価の安定、その後、木材安定供給確保支援法人として木材の需給、価格、生産、流通及び消費に関する情報の収集、分析及び提供、木材の買い付けに係る債務の保証等木材の安定供給の確保を支援する活動等を総合的に推進することに努めて歩んできました。

これからも、木材産業や社会のニーズと要請を踏まえ、林業・木材産業界とともに、林業及び木材関連産業の健全な発展と国民生活の安定に寄与することに尽力していきたいと考えています。

そこでこの度、当センターの創立40周年という節目に当たり、記念セミナーとして下記要領により有馬孝禮、遠藤日雄の両先生をお迎え、これからの木材情報の有り方について語って頂く機会を設けることと致しました。

つきましては、多くの方々にご参加を賜りますよう、ご案内申し上げます。

参加ご希望の方は、申込書に必要事項をご記入のうえ、**3月2日（月）**までに
FAX（03-3816-5062）でお申し込みください。

記

- 日時 平成27年3月13日(金) 14:30～16:00
- 会場 ホテルグランドパレス 2階チェリールーム (東京都千代田区飯田橋 1-1-1)
※別添地図参照
- プログラム
開会挨拶 (14:30-14:35) 松本 有幸 一般財団法人日本木材総合情報センター 理事長
講 演
 - I これからの木材利用と木材情報 (仮題) (14:35-15:20)
講 師: 有馬 孝禮 先生
(東京大学 名誉教授)
 - II 国産材の安定供給及び必要とされる木材情報 (仮題) (15:20-16:00)
講 師: 遠藤 日雄 先生
(鹿児島大学 教授)
- 定員 100名 (定員になり次第、締め切らせていただきます。)

平成 年 月 日

一般財団法人日本木材総合情報センター 行

(FAX) 03-3816-5062

「日本木材総合情報センター創立40周年記念セミナー」参加申込書

会社・団体名	(ふりがな)		
参加者名			
職 名			
住 所	〒		
電話番号			
FAX 番号			
講師への質問			

※ 申込書は平成27年3月2日までに FAX でお願ひします。

※ ご記入いただいた情報は、日本木材総合情報センターで適切に管理します。

<申込書 FAX 先・問合せ先>

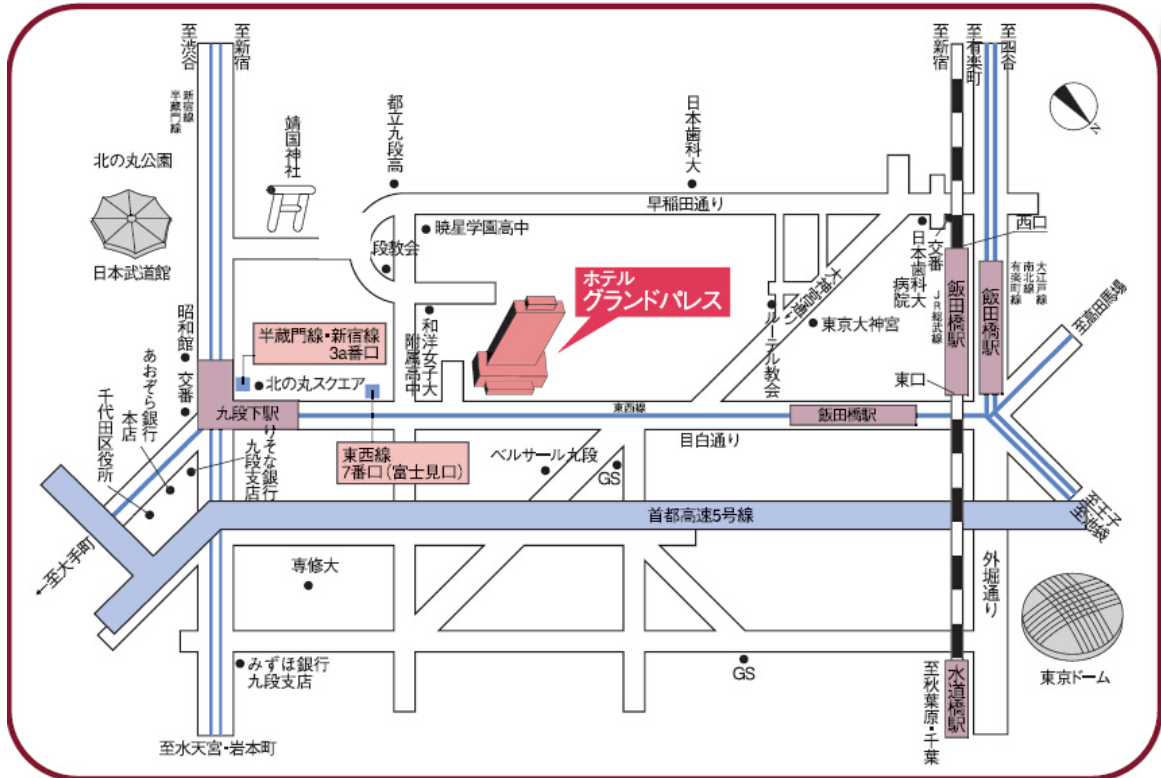
日本木材総合情報センター 事務局

TEL 03-5844-6275

FAX 03-3816-5062

(担当：趙、織田)

会場周辺地図



交通ガイド

●地下鉄『九段下駅』

東西線 7 番口(富士見口)より徒歩 1 分

半蔵門線・都営新宿線 3a・3b 番口より徒歩 3 分

●JR・地下鉄『飯田橋駅』より徒歩 7 分

総武線・有楽町線・南北線・都営大江戸線